

## 第4回 美瑛川地区かわまちづくりワーキンググループ 主な意見

○日 時：平成28年10月25日(火) 10:00~12:00

○場 所：美瑛町役場 2階会議室

○参加者：ワーキングメンバー（尾形委員、太田委員、船城委員、岩佐委員、みやけ委員、柿沼委員）以上6名、事務局（美瑛町、旭川開建）

### ○整備内容について

#### <誘導ライン>

- ・誘導ラインのトイレ表示は、外国人にもわかるようにする。その他の設置箇所及び表示デザイン等は、事務局案が良い。
- ・センターラインは、事務局案の見通しが悪いカーブ箇所のための設置で良いのか判断が難しいので現地を試走し、センターライン追加の必要性について整理する。

#### <車止めについて>

- ・車止めは、必要箇所に設置する。車止めの形状は、自転車の走行性を考慮し美沢橋に設置されている形状とする。

#### <盛土Cの駐車場について>

- ・駐車場は、維持管理が考慮された駐車位置が把握できる程度の整備が良い。

### ○看板のについて

- ・看板設置箇所は、事務局案が良い。
- ・看板のデザインについては、マップの表示範囲を大きくしカフェ等の引き出し線が不要となるよう工夫する。
- ・凡例については表示せず、空いたスペース分でマップの表示範囲を大きくする。
- ・表示する情報は、トイレ、カフェ、レストランのみとする。
- ・美沢地区の最新のお店情報を確認し記載する。
- ・トイレのマークは、路面表示と合わせる。

### ○社会実験結果について

- ・今後、同様の社会実験を実施することがあれば、近年自転車の利用が増えている外国人を対象とするのも良い。

## ○PR方法について

### <サイクリングマップについて>

- ・既存の美瑛町観光協会作成の「丘のまちびえいサイクリングマップ」に本コースを追加する。
- ・単独のサイクリングマップについても作成する。
- ・サイクリングマップは、外国人にもわかるように作成する。
- ・サイクリングマップについては、ワーキンググループで一度試走りマップの記載情報、内容を確認してから公表する。
- ・ルートラボ（オンライン地図上でサイクリングルートを簡単に描き公開できるウェブサービス。美瑛町観光協会のサイクリングマップでも活用）は、サイクリストにも愛用者が多いため、マップと併用すれば効果的である。
- ・作成したマップをインターネット上で公表するのであれば、他地域や外国の方でも検索が容易となるよう多言語対応サイト等の工夫が必要。

### <PR方法について>

- ・美瑛川サイクリングコースは、距離が短くファミリータイプの自転車向けでもある。このため、地元の子供やファミリー層にも利用してもらえるようPRする。
- ・モニターツアーやイベントを実施するのであれば、ロードバイク対象ではなく、地元の子供やファミリー層をターゲットにする。
- ・PR動画も作成すると効果的である。
- ・外国人にもわかるようにPRする。

以上